

令和4年度 第1回学校関係者評価委員会報告書

(評価対象期間：令和3年度)

令和4年6月
岐阜県立下呂看護専門学校

1 学校関係者評価の実施方法および公表について

学校関係者評価の実施にあたっては、令和4年6月2日に第1回学校関係者評価委員会を開催しました。学校関係者評価委員の皆様には、「令和3年度自己評価報告書」について報告し、自己評価結果に対するご意見をいただきました。多くの貴重なご意見やご指導に対し感謝申し上げます。

評価結果は、本報告書として取りまとめ、今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、それらの質の向上に努めるとともに、ホームページ等に公表します。

2 学校関係者評価委員

金子 貢代氏 地方独立行政法人 岐阜県立下呂温泉病院 副院長兼看護部長
青木 京子氏 公益社団法人 岐阜県看護協会会長
前田 芳隆氏 下呂市教育委員会 下呂市教育研究所 次長
大前 一廣氏 下呂市社会福祉協議会 会長
日下部瑠美氏 下呂看護専門学校 卒業生 代表
加藤 直子氏 岐阜県健康福祉部 医療福祉連携推進課 看護対策監

3 評価結果

1) 評価項目ごとの評価点

評価項目	今回の評価点	前回の評価点
I 学校経営	4.7	4.6
II 学校運営	4.0	3.8
III 入学・卒業対策	4.0	3.8
IV 学生生活への支援	3.8	3.2
V 教職員の育成	3.5	3.2
VI 管理運営・財政	4.2	3.6
VII 施設設備	3.8	3.4
VIII 広報・社会貢献・地域活動	3.8	3.2
IX 独自項目(寄宿舍)	4.0	4.0
評価の平均点	3.97	3.64

評価点： よい…5 ややよい…4 普通…3 やや不十分…2 不十分…1

2) 評価項目ごとの意見及び今後の手立て 別紙のとおり

3) 総評

全9項目に対し、委員による評価の平均点は3.97(5段階評価)であり、本学の学校運営、教育活動は概ね「ややよい」と評価をいただきました。

前回の平均点との比較では、0.33点増加したことから、委員の皆様からのご意見に対し、組織として計画的に取り組み、改善に向け取り組んだ結果と考えます。

I学校経営、II入学・卒業対策、III入学・卒業対策、VI管理運営・財政、IX独自項目(寄宿舍)については「ややよい」と評価をいただきました。引き続き、課題の取り組みを継続します。V教職員の育成については、特に改善に努める必要があるものと考え、重点的に取り組みます。

今回の評価でいただいたご意見を踏まえ、早期に改善できることについては今年度中に対応したいと考えます。また、長中期的な取り組みを要する事項については、検討の上、計画的に改善・向上に取り組みます。